

球磨川流域復興だより



国土交通省 九州地方整備局

八代復興事務所

住所:八代市上日置町4478-1

TEL:0965-39-5101(代表)

八代河川国道事務所

住所:八代市萩原町1-708-2

TEL:0965-32-4135(代表)

〈第9号〉

令和7(2025)年1月1日

令和7年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。
皆様方には、平素より国土交通行政の事業に格別のご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

八代復興事務所及び八代河川国道事務所が進めております「令和2年7月豪雨からの復旧・復興事業」にあたり、ご協力いただいている地域の皆様、関係機関の皆様に厚く御礼申し上げますとともに、令和7年も引き続き、皆さま方のご理解ご協力を賜りながら1日も早い復興事業の完成を目指し、復興に向けて尽力して参ります。



八代復興事務所長
伊藤 浩和



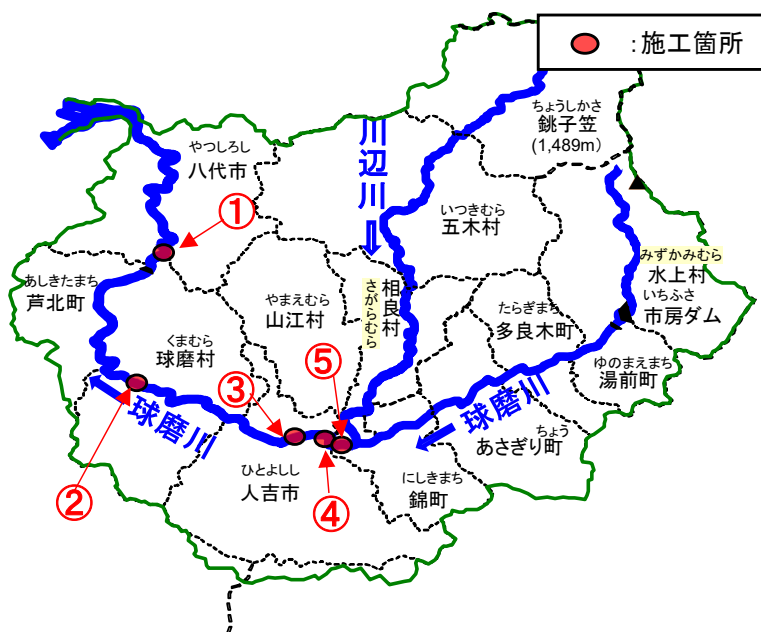
八代河川国道事務所長
飯島 直己

本年が皆さまにとりまして、実り多き年となりますことを祈念しまして、新年の挨拶とさせていただきます。

【河川事業の復旧状況】（河道掘削）

河道掘削の進捗状況について

- ◇ 令和2年7月豪雨以降、球磨川河道内の掘削を行っており、令和6年11月末現在約243万 m^3 を撤去しました。
- ◇ 今後も、球磨川河道内の掘削を継続して行っていきます。



・【河川事業の復旧状況】（遊水地・引堤事業）

遊水地・引堤事業について

- ◇ 引堤、遊水地について、県及び関係市町村と連携を図ったうえで対象となる各地区で説明会等を令和3年2月から順次開催しています。
（4市町村計48回開催 ※11月末現在）
- ◇ 説明会にて事業説明及び現地立ち入りの説明を行い、了解いただいた地区から順次現地調査（測量等）、用地調査・用地協議を実施しています。
- ◇ 令和5年度より、相良村柳瀬地区において遊水地工事、球磨村渡地区において引堤工事に着手しました。
- ◇ 令和6年8月より、球磨村渡地区において、遊水地工事に着手しました。



相良村柳瀬地区
遊水地工事現場見学会・緑の流域治水説明会（R6.1.26）



人吉市中神地区地元説明会（R6.10.29）

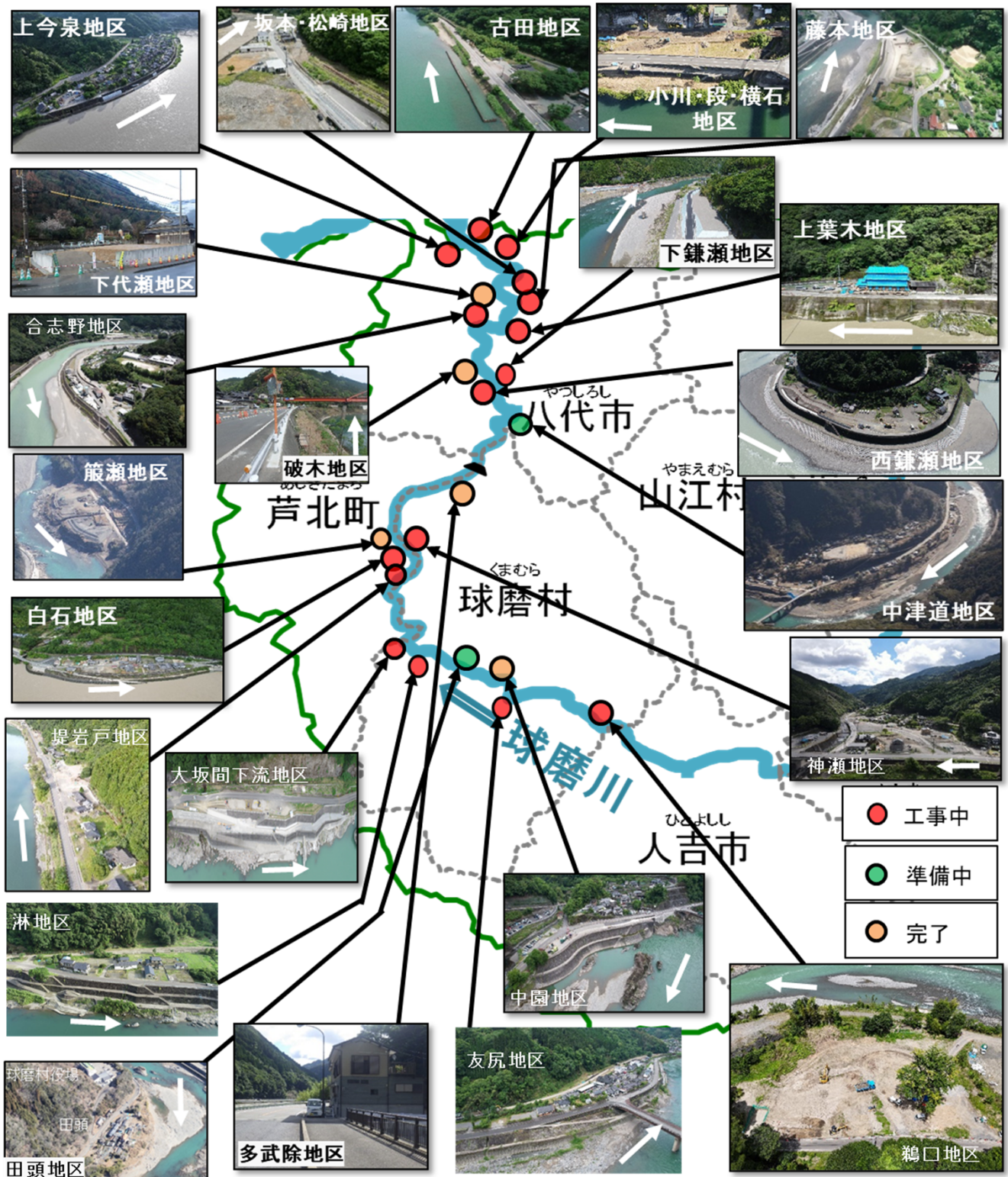


球磨村渡地区遊水地事業着工式（R6.8.24）

【河川事業の復旧状況】（輪中堤・宅地かさ上げ事業）

輪中堤・宅地かさ上げ事業について

- ◇ 輪中堤・宅地かさ上げについて、県及び関係市町村と連携を図ったうえで、対象となる各地区で事業説明会等を令和3年3月から順次開催（3市町村計386回開催※11月末現在）し、施工計画や事業スケジュール、宅地かさ上げ事業に係る補償等について説明をしています。
- ◇ 八代市、球磨村、芦北町、全31箇所（八代市：15箇所、芦北町：5箇所、球磨村：11箇所）のうち20箇所で、輪中堤・宅地かさ上げ工事に着手し、うち5箇所で工事が完了しています。

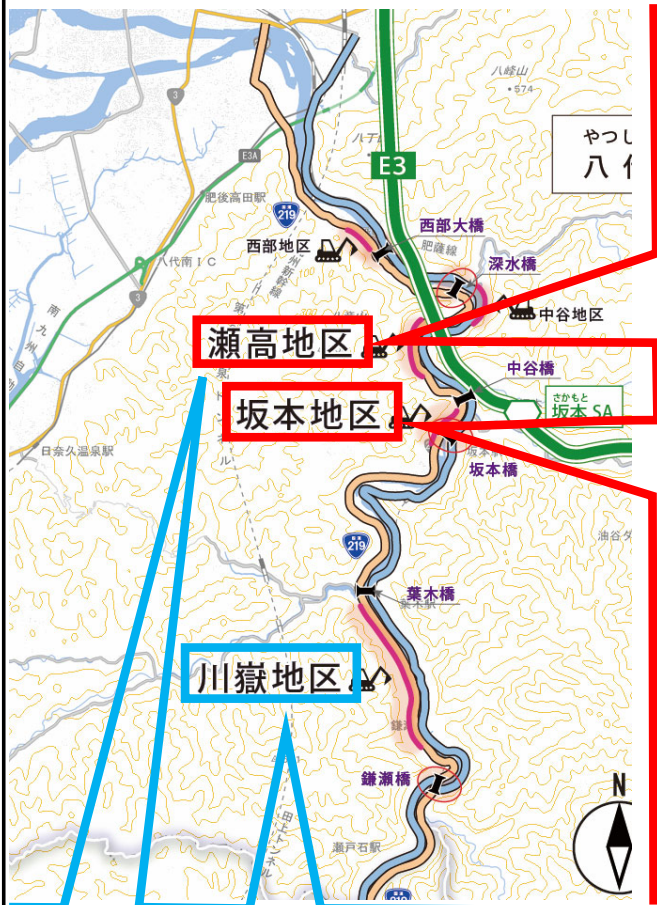


※球磨村神瀬地区と堤岩戸地区は合わせて1地区としてカウントしています

【道路事業の復旧状況】

球磨川沿線道路復旧が次のステージへ！

- ◇ 国道219号の坂本地区においては、擁壁工事が概成したため、令和6年10月から道路のかさ上げ工事に着手いたしました。また、令和6年12月から隣接する瀬高地区においても、道路かさ上げ工事に着手しました。



(瀬高 坂本地区) 昼夜間片側交互通行及び 昼夜間全面通行止め



国道219号 道路かさ上げイメージ



国道219号の擁壁工事状況

- ◇ 令和2年7月豪雨以降、国道219号災害復旧の擁壁工事を行っております。現在、河川側の擁壁の構築を各所で進めており、生活道路確保のため、片側交互通行で規制しながら工事を進めています。

〈瀬高地区〉



〈川嶽地区〉



【球磨川流域橋梁復旧状況】

球磨大橋着工式を開催

◇ 球磨大橋（球磨郡錦町）については、令和4年9月の台風14号で被災し、熊本県において、応急組立橋を活用した迂回路を施工し、令和5年3月に応急復旧が完了しているところです。本復旧は国が権限代行により実施することとしており、早期復旧に向け、専門的な知見から技術的な課題を解決するため『球磨川橋梁復旧技術検討会』を開催し復旧方針を議論しました。

工事に先立ちまして令和6年2月4日に錦町立木上小学校体育館にて着工式を開催しました。来賓の方々より挨拶をいただき、最後に木上小学校児童と共に鍬入れを行いました。



挨拶・祝辞



鍬入れ式

坂本橋・鎌瀬橋・大瀬橋・沖鶴橋の上部工架設着手について

◇ 令和2年7月豪雨により被災した八代市から人吉市間の球磨川沿川の道路については、流失した橋梁10橋を含む国道219号や熊本県道等の約100kmを対象に、国の権限代行により、災害復旧事業を進めています。令和6年度には、坂本橋・鎌瀬橋・大瀬橋・沖鶴橋の架設を開始しました。残りの橋梁も推進中です。



坂本橋の工事状況



鎌瀬橋の工事状況



大瀬橋の工事状況



沖鶴橋の工事状況

【球磨川水系かわまちづくり～河川空間におけるにぎわい創出～】

球磨川流域のかわまちづくり

「令和2年7月豪雨からの復旧・復興事業」として、様々な河川工事に合わせて、地域と連携した「かわまちづくり」により良好な河川空間の形成による賑わいを創出します。

かわまちづくりとは、地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村や民間事業者、地域住民と河川管理者が連携して、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す取り組みです。球磨川水系では、球磨川が擁する豊かな自然環境や、川とともに育まれてきた多彩な生活文化を生かしながら、かわまちづくりを進めています。

令和2年7月の豪雨災害時には、かわまちづくりを進める各地でも被災を受けましたが、現在国や自治体の復旧整備と一体となってかわまちづくりを進めています。

新萩原橋周辺地区

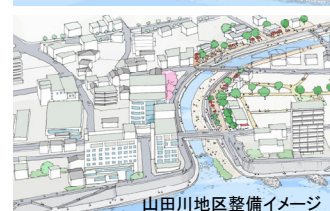
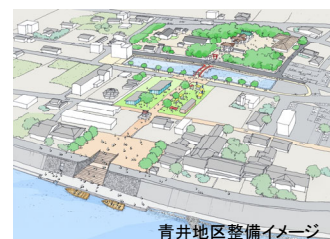
令和2年の豪雨災害で被災後、令和4年に復旧が完了。整備された遙拝八の字広場は、キャンプや水遊び、イベント等で活発な利用がされています。

実行委員会や協議会において、今後の利活用について議論を重ねています。



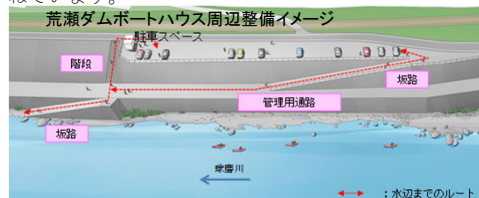
人吉地区

令和2年3月にかわまちづくり計画登録後、同年7月の豪雨災害を受け、災害からの復興まちづくりと一体となった整備とするため、実行委員会や協議会を実施して議論をかさね、4月に変更計画を取りまとめました。令和6年8月8日には新たなかわまちづくり計画が承認・登録され、新たな計画のもと、かわまちづくりを進めています。



坂本地区

令和2年の豪雨災害で道の駅や完成したばかりの管理棟が被災したことを受け、国による嵩上げ事業や八代市による道の駅さかもと再整備計画と一体となって現在事業を進めています。実行委員会や協議会において今後の利活用について議論を重ねています。



今年のトピックス

■坂本地区■～実行委員会による川下り体験の実施～

6月7日に坂本地区かわまちづくり実行委員会を実施し、実際に川下り体験を行ったうえで、今後の利活用について意見交換を行いました。体験や意見交換を通じ様々な気づきがあり、地元の魅力の再確認に繋がりました。



■人吉地区■～社会実験「川の安全教室」の実施～

7月21日に人吉市の中川原公園～胸川合流地点において、小学生とその保護者を対象とした社会実験「川の安全教室」を実施しました。川で安全に遊ぶルールを学んだうえで、実際に川流れ等を体験し、体験後にはイベント自体の感想や今後の整備についてなど、かわまちづくりに関するアンケート調査を実施しました。



■人吉地区■～かわまちづくり計画の変更登録～

人吉市の「かわまちづくり」計画は、令和2年3月13日に登録されましたが、直後の7月に大水害に見舞われました。その後、災害復旧に取り組みながら、復興まちづくりを踏まえた「かわまちづくり」計画の見直しを行いました。計画の変更が8月8日に認められ、9月13日に人吉市長へ登録証の伝達式を実施しました。



【令和6年復興に向けての取り組み状況】

◇ 流域の復旧・復興に向けたハード・ソフト対策を引き続き進め、にぎわい創出にも取り組んでいきます。

月日	カテゴリー	取り組み内容
1月11日	その他	令和5年度第2回「球磨川・人吉地区かわまちづくり」協議会 開催
1月26日	河川復旧	相良村柳瀬地区において遊水地工事現場見学会・緑の流域治水の説明会 開催
2月8日	河川復旧	水陸両用建設機械による河道掘削（人吉区間）の試験施工 実施
2月15日	河川復旧	河道掘削に伴う岩盤掘削の試験施工 実施
2月27日	その他	令和5年度第3回「球磨川・人吉地区かわまちづくり」協議会 開催
3月8日	その他	「八代河川国道事務所 人吉出張所移転落成式」 開催
3月28日	防災	令和2年7月豪雨「洪水標識」の協働設置（球磨村一勝地地区、人吉市相良町）
4月16日	道路復旧	球磨川流域橋梁（坂本橋）上部工架設着手
4月25日	その他	球磨川・人吉地区かわまちづくり計画（変更）完成・手交式 開催
5月28日	治水・計画	「第9回 球磨川流域治水協議会」 開催
5月29日	防災	「令和6年度 出水期に備える球磨川流域連絡会議」 開催
6月5日	道路復旧	球磨川流域橋梁（沖鶴橋）上部工架設着手
7月21日	その他	人吉地区かわまちづくり社会実験「川の安全教室～球磨川を楽しもう！～」開催
8月8日	その他	「球磨川・人吉地区かわまちづくり」計画 変更登録
8月24日	河川復旧	「球磨川渡地区遊水地事業」着工式 開催
9月13日	その他	球磨川・人吉地区かわまちづくり計画（変更）登録証伝達式 開催
9月16日	道路復旧	球磨川流域橋梁（大瀬橋）上部工架設着手
10月4日	治水・計画	「令和6年度 第1回 球磨川水系学識者懇談会」 開催
11月5日	治水・計画	「第10回 球磨川流域治水協議会」 開催
11月11日	その他	令和6年度第1回「球磨川・人吉地区かわまちづくり」協議会 開催
11月24日	道路復旧	球磨川流域橋梁（鎌瀬橋）上部工架設着手

説明会及び懇談会・河川環境教育等の実施状況について

◇ 令和2年7月豪雨以降、八代河川国道事務所では円滑な事業進捗や住民の方への事業の理解促進に向け、事業に関する住民説明会や先行工事・AR技術を活用した現地見学会を実施しています。

また、球磨川水系緊急治水対策プロジェクトに関連して、各自治体が開催する事業説明会やまちづくり懇談会に積極的に参加することで、地域の意見をお聴きして事業に反映し、円滑な事業進捗につなげています。更に幅広い年代に球磨川流域への理解、防災意識を醸成して頂くための取り組みとして、流域の学校を対象に河川環境教育・防災教育に取り組んでいます。

各説明会等の実施状況（令和6年12月末時点）

■流域治水に関する説明会・懇談会（R3.2月～）	■河川環境教育・防災教育（R2.7月～）
◇開催・参加回数 386回	◇開催回数 67回
◇のべ参加人数 6,870名	◇のべ参加人数 3,852名



地元説明会の実施
各地区の事業進捗に合わせて、適宜事業に関する住民説明会を実施



現場説明会
防災教育の一環として、小学生を対象に現場説明会を開催し、令和2年7月の被害状況や現在の復旧状況を説明。



防災教育
流域内の学校や防災イベント等において浸水ドアや降雨体験等の防災体験を実施



水生生物調査
流域の小学校等と協働で河川に棲む水生生物を調査し水質を判定